

製品名: GLRB マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81924**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	56.1kDa

抗原情報

遺伝子名	GLRB
別名	HKPX2
遺伝子 ID	2743.0
SwissProt ID	P48167
免疫原	大腸菌で発現したヒト GLRB の精製組み換え断片 (AA: 追加 23-160)。

背景

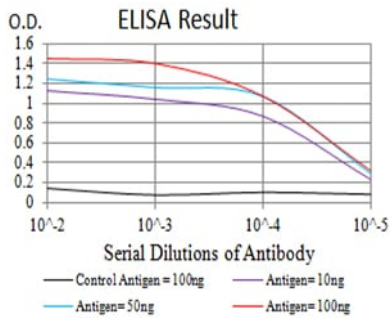
この遺伝子はグリシン受容体のβサブユニットをコードしており、αサブユニットとβサブユニットからなる五量体です。この受容体は神経伝達物質依存性イオンチャネルとして機能し、グリシンが受容体に結合することで塩素イオンコンダクタンスが上昇し、過分

極を引き起こします。この遺伝子の変異は、筋硬直を特徴とする驚愕症（遺伝性ハイパーエクプレキシアまたは先天性スティフパーソン症候群とも呼ばれる）を引き起こします。選択的スプライシングによって複数の転写産物バリエーションが生じます。

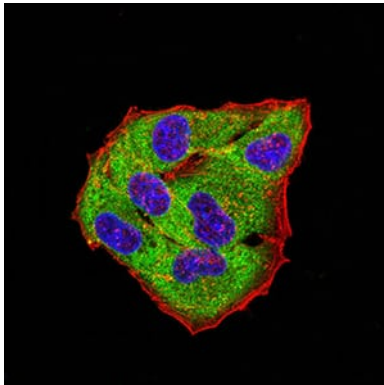
研究分野

-

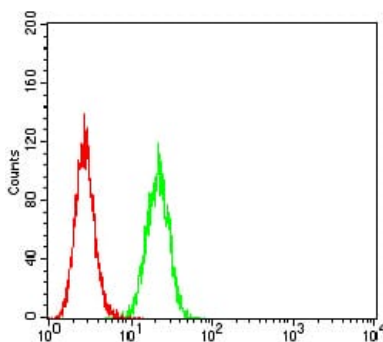
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



GLRB マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



GLRB マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。